

よくあるご質問

(ご質問 1) なぜ店頭、展示会など不特定回答者から高回収率が得られるのですか

(回答) 従来から用いられているアンケートには、OMR方式と目視式の○をつける方式がありますが、回答する側としては上から下に単純に並ぶ問文と回答に○をつける目視式の方がはるかに楽で、OMR方式は、用紙内記入のガイド文が少なく、さらに、問が複雑に2次元に並び、問と答が離れていたり、別になっているものもあるため、協力率が下がるようです。KantanMarkAncateは、従来の目視式と同じ○をつける方式で、上から下の単純配置、長い説明文も随所に配置でき、かつ読みやすい表形ですので高回収率が期待できます。

(ご質問 2) 集計結果のグラフの小さいですが、大きくできますか？グラフの種類は変更できますか？

(回答) 多数のグラフを狭いスペースに收容するため、グラフのサイズを小さくしています。各グラフのサイズと位置はマウドラッグで自由に変更できます。また、集計結果のグラフは、全て Excel で作成され、その基になるリンクデータも同じファイル上にありますので、グラフの種類も Excel の機能の範囲で容易に変更できます。なお、マコト研の報告の集計結果内の問、回答文は、用紙中の原文を転写していますので、冗長なことが多いので、展示する場合などは、不要部を削除し、修正してご利用してください。修正は削除するだけですので、比較的容易でしょう。

(ご質問 3) イラスト、写真などを挿入できますか。

(回答) 用紙の表内には、通常、イラスト、写真、ロゴなどは、挿入できません。しかし、表外の上下のスペースには、挿入することができます。KMaSh tMa k eソフトは、挿入する機能がありませんので、KMaSh tMa k eソフトで作成した原紙の表外の上下のスペースにイラスト、写真などを貼込んで、コピーをとって別の原紙に加工変更してください。

なお、この加工変更の際、元の原紙の表罫線と文字を精度よく、かつ滲みと汚れがないよう、また、表から 10mm以上の間隔を置くようご配慮願います。カラーのご使用も自由です。

貼込境界の影を消す作業を含め、2回のコピーが必要でしょうが、汎用の 1000dpi 以上の精度のあるコピー機を用いて白色度の高いコピー用紙で、注意深く作業すれば、容易にできる作業です。

(ご質問 4) カラー文字は使えますか？

(回答) KmaShtMake ソフトで用紙作成の際、表のテンプレート配置後の編集段階で、問および回答の文のセル毎に書式変更ができますので、その機能を用いますと、字体と文字カラーの変更が可能です。

ただし、カラー文字の多用は、かえって読みにくくなる傾向がありますので、最小限にとどめてください。なお、表の罫線、マーク対象文字 (A, B, C. . など) など、マークシートの読取に影響する部分はカラーに変更できません。

(ご質問 5) 複数ページの場合、マークシート済みのアンケート用紙をマコト研に送る際、ページ別に揃えて送ればよいのですか？

(回答) 複数ページの場合、回答者毎にページ順に並べたものを回答者順に並べて揃えて送ってください。全 4 ページを例にすると、p1,p2,p3p4,p1,p2,p3,p4,p1,p2,p3,p4,.....のようにします。一部の回答者でも順序が狂いますと、その回答者の集計結果に異状が生じますので、ご留意願います。

(ご質問 6) KantanMarkはどのように○でマークを認識するのですか？

(回答) 回答記入済みのマークシートをスキャナで画像として読み込み、表認識可能なOCRソフトで文字に変換します。マークしていない文字は、元のままですが、○でマークをした文字は、元の文字に変化しますのでマークしたと認識されることを原理にしています。至って簡単な原理がこの発明の自慢です。

(ご質問 7) KantanMarkはOCRで、文字を認識し、マークを判定しているとのことですが、OCRの文字認識精度、99%程度と聞いていますが、問題ないのですか？

(回答) 文字に○をしますと、OCRは、元の文字と全く異なる意味不可解な文字、多くの場合複数の文字として認識します。試しに、例えば、文字”A”に○でマークをしてお手持ちのOCRで読んでみてください。何度繰り返して、お試しになっても、元のAが現れることがないでしょう。問題は逆に○で囲まない場合です。○で囲まない文字”A”を”A”と異なる文字にOCRが認識することがあります。一般に言われるOCRの文字認識精度は、この種誤認識によって定まるものと思います。マーク対象の文字が”A”の場合は、この種の誤認識率は比較的低いのですが、例えば、マーク対象の文字が”数字の1”の場合を考えてください。OCRは、“l”(Lの小文字)、“I”(英字I)、1(ローマ数字の1)などと誤認識します。このような誤認識が発生しますと、マークしないところをマークしたと認識しますので、問題です。

しかし、幸いにも、この種の誤認識で発生する文字は、限られた文字種に限定され、また○をした場合のOCR認識文字と文字種が全く異なります。そのため、マーク対象の文字が”数字の1”の場合でさえも、この種の誤認識は、ソフト内で論理的に容易に除外し、補正することができます。この補正によって、マークシートに要求されるに必要な認識精度を保持することができます。

(ご質問 8) KMaSh tMa k eソフトで作成したマークシート用紙を目視で読取って集計してもよいですか

(回答) 自社内で作成したマークシート用紙を、自社内で集計なさるのであれば、差し支えありません。

しかし、読取手段の如何に拘らず、KMaSh tMa k eソフトで作成したマークシート用紙の読取を社外の業者に有料で集計を委託すること、およびKMaSh tMa k eソフトで作成したマークシート用紙の読取を有料にて請け負うことは許されません。特許権の侵害になります。

(ご質問 9) マコト研は、「プライバシーマーク(Pマーク)」使用許諾事業者の認定を受けていますか？

(回答) いいえ、マコト研は、個人事業であり、未だ認定を受けていません。このホームページに別掲の「マコト研の個人情報保護方針」を忠実に遵守し、法人化実現後、早期にプライバシーマーク認定取得を目指しています。

(ご質問 10) マコト研のホームページから取得し、解凍して得たMaSh tMa k eソフトをコピーして、他に配布してもよいですか？

(回答) コピーしての配布は、ご遠慮ください。

(ご質問 11) 当市には町村が約30あります。それら町村名をKMaSh tMa k eソフト都道府県名()と同様な回答欄を設けたいのですができますか？

(回答) 可能ですが、特注のソフトになります。費用などご相談ください。 (以上)

マコト研ホームページへ <http://www.makotoken.com/>